

## スポーツ振興の激励を行いました

### 「佐賀清和高校」「鳥栖工業高校」 熱い声援を背に受け、都大路を疾走！

去る12月25日(日)に行われた全国高等学校駅伝競走大会に佐賀県代表として出場した、佐賀清和高校(女子:2年連続・4回目)、鳥栖工業高校(男子:7年連続・41回目)、両校選手は、厳しい練習の成果を如何なく発揮して、全力で都大路を駆け抜けました。

午前中に行われた女子の佐賀清和高校は、昨年よりタイムを大幅に短縮し、順位も大きく上げて38位でゴールしました。

午後から行われた男子の鳥栖工業高校は、1区から上位争いを繰り広げ、昨年と同じく入賞に一步及ばない9位でゴールしました。

全力で都大路を駆け抜けた選手の皆さん、学校関係者の皆様に盛大な拍手を贈るとともに、西京極陸上競技場で、都大路の沿道で、そしてテレビの前で、熱い声援を送っていただいた県人会会員の皆様に心から感謝いたします。有難うございました。

前日24日(土)の開会式後の激励会で、関西佐賀県人会を代表して岡豪敏会長から、両校主将に激励金を贈呈させていただいたこともご報告いたします。(三島記)



開会式に臨む両校の選手たち

両校の主将に激励金を贈呈し、激励の言葉を述べる岡会長



## 第35回全国都道府県対抗女子駅伝大会 47チームが雪の都大路を激走！

去る1月15日(日)、大寒波で雪が舞う都大路で毎年恒例の全国都道府県対抗女子駅伝大会が開催されました。当日の気温は3度、雪の中での大会は今回が初めてという厳しい天候の中、12時30分に西京極競技場を47チームの選手が号砲と共にスタート！42.195kmを9名の選手で各県のタスキをつないだ。

我が佐賀県チームのこれまでの戦績は15回大会の11位が最高でしたが、今回は躍進とはいかないものの、9名の選手が持ち前の走りを見せて39位(昨年は38位)の成績でゴールしました。そして、見事、地元の京都チームが優勝のテープを切りました。

今回も寒い中、競技場で、沿道で、そしてテレビの前で応援頂いた佐賀県出身者のご家族の皆さん、応援ありがとうございました。来年の躍進を期待しましょう！

競技終了後の午後6時から駅伝チームの慰労会を兼ねて開催された「京都佐賀県人会新年会」で関西佐賀県人会を代表して岡豪敏会長から激励金を贈呈させて頂いたことを報告致します。(三島記)



号砲と共にスタートした選手たち



佐賀県チームの小川朋子監督と岡会長



写真は、於保博幸幹事の撮影

